

科目名	中国語2a A	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	區 建英	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320230	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	中国語1の基礎の上で、単語の量を蓄積していき、より高いレベルの文法知識を学び、文章構成の視点から中国語の理解力を高め、速問即答のような活用を通じて会話能力を向上させる。具体的に、パートナーでの作文練習や会話活動を行い、実用できる会話能力を身に付けるよう指導する。各回の話題をもとにして下記の文法ポイントを教えるが、授業の状況によって若干予定を変更する場合がある。				
学修到達目標	単語の量と文法知識を蓄積しながら、より内容豊かで生き生きとした会話を行うような、中国語のコミュニケーションを目指して、一步一步と能力を高めることができる。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	指示代名詞、構造助詞「的」
第2回	形容詞述語文
第3回	数詞の各種の使い方

第4回	「多+形容詞」の疑問形式
第5回	時間詞の活用、名詞述語文
第6回	「有」構文と「在」構文
第7回	「着」存在文
第8回	比較文、主述述語文
第9回	量詞、連動文
第10回	「了1」と「了2」
第11回	「在」進行相
第12回	「着」と姿勢動詞
第13回	時間の言い方

第14回	「着」と二つの動作の同時進行
第15回	助動詞「想」と「会」
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。学習する課の単語と本文を予習する。
【復習】時間・内容	1時間。授業で学んだ単語、語法、本文などを全般的に復習し、本文の朗読と暗誦を繰り返し練習する。

成績評価	
評価基準・方法	期末試験の点数（60%）、毎回の授業での作文と会話（30%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	学生諸君の作文や会話に対して講評し、また定期試験とくに口述試験の成果や問題点を総括して後に説明する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート
教科書/参考書	教科書： 朱継征著『速問即答中国語・入門編』『会話編』朝日出版社 参考書： 各種の中国語辞書
受講上の留意点等	授業の時、辞書を持参すること。予習・復習をすること。 積極的に作文や会話に取り組むこと。
JABEE	

科目名	中国語2a B	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	區 建英	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320230	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	中国語1の基礎の上で、単語の量を蓄積していき、より高いレベルの文法知識を学び、文章構成の視点から中国語の理解力を高め、速問即答のような活用を通じて会話能力を向上させる。具体的に、パートナーでの作文練習や会話活動を行い、実用できる会話能力を身に付けるよう指導する。各回の話題をもとにして下記の文法ポイントを教えるが、授業の状況によって若干予定を変更する場合がある。				
学修到達目標	単語の量と文法知識を蓄積しながら、より内容豊かで生き生きとした会話を行うような、中国語のコミュニケーションを目指して、一步一步と能力を高めることができる。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	指示代名詞、構造助詞「的」
第2回	形容詞述語文
第3回	数詞の各種の使い方

第4回	「多+形容詞」の疑問形式
第5回	時間詞の活用、名詞述語文
第6回	「有」構文と「在」構文
第7回	「着」存在文
第8回	比較文、主述述語文
第9回	量詞、連動文
第10回	「了1」と「了2」
第11回	「在」進行相
第12回	「着」と姿勢動詞
第13回	時間の言い方

第14回	「着」と二つの動作の同時進行
第15回	助動詞「想」と「会」
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。学習する課の単語と本文を予習する。
【復習】時間・内容	1時間。授業で学んだ単語、語法、本文などを全般的に復習し、本文の朗読と暗誦を繰り返し練習する。

成績評価	
評価基準・方法	期末試験の点数（60%）、毎回の授業での作文と会話（30%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	学生諸君の作文や会話に対して講評し、また定期試験とくに口述試験の成果や問題点を総括して後に説明する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート
教科書/参考書	教科書： 朱継征著『速問即答中国語・入門編』『会話編』朝日出版社 参考書： 各種の中国語辞書
受講上の留意点等	授業の時、辞書を持参すること。予習・復習をすること。 積極的に作文や会話に取り組むこと。
JABEE	